

令和3年度 一般会計予算

健康長寿福祉部 主要事業説明資料

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	217千円	217千円	0千円	325千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	02 行旅死亡人等取扱事務						
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
目的・趣旨	市内において、旅行中に病気になり救護者がいない方や死亡し引取者のいない方に対し、縁故者に代わって援助措置を行う。		府負	行旅死亡人取扱費負担金				217
事業概要	<p>身元不明により引取り手のない死亡人について、葬祭・埋葬する者がいないため、行旅病人及び行旅死亡人取扱法により、市で取り扱うことが定められている。</p> <p>なお、市が支出した行旅死亡人等取扱費用については、その全額が京都府から市に交付される。</p>							
			○葬祭・埋葬経費及び官報への公告掲載費用（1人分）	217千円				
			・遺骨保管謝金	30千円				
			・消耗品費	66千円				
			・官報掲載手数料	16千円				
			・火葬料、搬送料ほか	105千円				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部														
	項	01 社会福祉費	1,171千円	1,567千円	△ 396千円	276千円	課	生活福祉課														
	目	01 社会福祉総務費																				
	事業	03 暮らしの資金貸付事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源													
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進						160	1,011														
目的・趣旨	一時的に生活の不安定な低所得世帯、または債務整理による生活再建に際し一時的に生活が困窮している世帯に対し、暮らしのために緊急に必要とする資金の貸付けを行い、世帯の自立を助長し、生活の安定を支援する。		主な財源	諸収入 暮らしの資金貸付金元金収入 160																		
事業概要	○暮らしの資金貸付金 1,000千円		○事務消耗品 2千円																			
	<p>申請者から利用目的や経済状況等を聴き取り調査し、貸付審査会に諮り、1世帯当たり200千円を限度として、必要な資金を貸し付ける。</p> <p><参考>貸付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度1月まで</td> <td>2件</td> <td>200千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1件</td> <td>45千円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>7件</td> <td>890千円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>10件</td> <td>1,000千円</td> </tr> </tbody> </table>		年 度	件 数	金 額	令和3年度1月まで	2件	200千円	令和元年度	1件	45千円	平成30年度	7件	890千円	平成29年度	10件	1,000千円	○納付書及び督促状印刷費 39千円				
年 度	件 数	金 額																				
令和3年度1月まで	2件	200千円																				
令和元年度	1件	45千円																				
平成30年度	7件	890千円																				
平成29年度	10件	1,000千円																				
	○貸付金管理台帳システム保守委託料 130千円		<p>暮らしの資金借入者の返済状況などをシステムにより管理</p>																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	22,791千円		22,170千円		621千円		22,141千円			課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費											
	事業	05 民生児童委員活動事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源					
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			13,129								9,662	
目的・趣旨	民生児童委員活動を支援するため、費用弁償等の活動費、地域福祉活動促進費等の補助金を交付し、民生児童委員活動の充実を図る。		主な財源	府補	民生委員・児童委員活動費補助金							12,040	
				府補	民生児童委員協議会会長活動費補助金							71	
				府補	民生児童委員協議会地域福祉活動促進費補助金							1,018	
事業概要	○旅費	30千円	○民生委員・児童委員活動費補助金										21,776千円
	・普通旅費	9千円	・活動費（府補助金） 60,200円×200人										12,040千円
	・研修会随行旅費	21千円	・活動費（市補助金） 42,970円×200人										8,594千円
	○需用費	132千円	・会長活動費（府補助金） 11,920円×6人										72千円
	・消耗品費（参考資料代）	28千円	・会長活動費（市補助金） 8,700円×6人										52千円
	・燃料費（研修会等マイクロバス、公用車燃料代）	104千円	・地域福祉活動促進費（府補助金）6民児協										1,018千円
	○委託料	556千円											
	・研修会等マイクロバス運転委託料	556千円											
	○使用料及び賃借料	297千円											
	・バス借上料（全員研修会）	165千円											
・会場借上料	80千円												
・冷暖房借上料	16千円												
・機械器具借上料	3千円												
・有料道路通行料	33千円												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	820千円	816千円	4千円	671千円	課	生活福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	06 戦没者追悼事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			180				640	
目的・ 趣旨	戦没者を追悼し、平和を祈念するため、全国戦没者追悼式及び京都府戦没者追悼式へ参列するとともに、京丹後市戦没者追悼式を開催する。 また、戦没者等の遺族に対する第十一回特別弔慰金の申請受付事務を行う。		府補	援護事務交付金				180	
事業 概要	○全国戦没者追悼式（参列者旅費：市内～京都市内）		79千円	○戦没者等の遺族に対する特別弔慰金受付事務経費					40千円
	<p>開催日：8月15日</p> <p>開催場所：日本武道館（東京都）</p> <p>参加者：京丹後市の戦没者遺族8人（予定）</p> <p>○京都府戦没者追悼式（同行職員旅費）</p> <p>開催日：10月上旬</p> <p>開催場所：京都国際会館（京都市）</p> <p>参加者：京丹後市の戦没者遺族99人（予定）</p> <p>○京丹後市戦没者追悼式</p> <p>開催日：11月上旬</p> <p>開催場所：京都府丹後文化会館</p> <p>参加者：戦没者遺族200人程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（祭壇等）、燃料費（送迎バス） 197千円 ・クリーニング手数料、郵送料 60千円 ・バス運転委託料 32千円 ・送迎バス借上料、会場借上料 385千円 		4千円	<p>基準日：令和2年4月1日</p> <p>請求期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日</p> <p>請求者：約1,000人</p> <p>額面：25万円（5年償還の記名国債）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通知書等郵送料 40千円 <p>○その他経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費（事務担当者会議） 23千円 					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	65,265千円		71,264千円		△ 5,999千円		66,840千円					
	目	01 社会福祉総務費												
	事業	08 社会福祉協議会運営費助成事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進												65,265	
目的・趣旨	京丹後市社会福祉協議会事務職員の人件費の補助を行うことで、円滑な協議会運営を支援し、地域福祉活動の充実を図る。		主な財源											
事業概要	○社会福祉協議会運営費補助金		65,265千円											
	本所（弥栄支所含む）及び5支所の社会福祉協議会事務職員の人件費													
<事務職員人数内訳>														
職員17人（正職員14人、嘱託職員3人）														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	400千円	400千円	0千円	2,610千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	09 災害見舞金等事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							400

目的・趣旨	災害（風水害・火災等）により被災された市民に対し、見舞金等を支給する。	主な財源	
-------	-------------------------------------	------	--

事業概要	○災害見舞金	400千円																									
	京丹後市災害見舞金等支給要綱に基づき、被害状況に応じ見舞金を支給する。																										
	＜区分別見舞金額一覧＞																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">火災等</td> <td rowspan="2">住家</td> <td>全焼・全壊</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>半焼・半壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">部分焼・部分壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">床上浸水</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">非住家</td> <td colspan="2">全焼・全壊</td> <td>30千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">半焼・半壊</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">部分焼・部分壊</td> <td>10千円</td> </tr> </tbody> </table>		区 分		金 額	火災等	住家	全焼・全壊	50千円	半焼・半壊	30千円	部分焼・部分壊		20千円	床上浸水		20千円	非住家	全焼・全壊		30千円	半焼・半壊		20千円	部分焼・部分壊		10千円
区 分		金 額																									
火災等	住家	全焼・全壊	50千円																								
		半焼・半壊	30千円																								
	部分焼・部分壊		20千円																								
	床上浸水		20千円																								
非住家	全焼・全壊		30千円																								
	半焼・半壊		20千円																								
	部分焼・部分壊		10千円																								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	32千円	1,020千円	△ 988千円	87千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	10 地域再建被災者住宅等支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進			32				0
目的・趣旨	平成29年台風18号により、住宅が一部損壊・床上浸水の被害を受けた市民が行う被災住宅の再建等に対し、府の補助制度を活用した支援を行う。		府補	地域再建被災者住宅等利子補給補助金				32
事業概要	<p>○地域再建被災者住宅等利子補給補助金 32千円</p> <p>被災住宅の再建等に要する住宅金融支援機構の災害復興融資（建設・改良資金の借入れ）に対する利子補給を行う。</p> <p>32千円×1件＝32千円</p> <p>補助率 : 10/10</p> <p>補助対象期間 : 60月</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	603千円	498千円	105千円	0千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	11 健康と福祉のまちづくり審議会事業						
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
								603
目的・趣旨	第4次地域福祉計画及び第3次健康増進計画について、健康と福祉のまちづくり審議会を設置し、調査研究・審議を行うもの。		主な財源					
事業概要	○健康と福祉のまちづくり審議会経費 603千円 ・審議会委員報酬 520千円 審議会 4千円×16人×3回 4千円×2人×1回 健康づくり推進部会 4千円×9人×5回 地域福祉部会 4千円×7人×5回 ・費用弁償 78千円 ・消耗品費（ファイル等） 5千円 <健康と福祉のまちづくり審議会> 委員数：16人 任期：令和3年4月～令和4年3月 審議事項：第4次地域福祉計画（令和4～8年度） ：第3次健康増進計画（令和4～8年度）							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	116,434千円		11,708千円		104,726千円		23,413千円			課
	目	01 社会福祉総務費										
	事業	12 峰山総合福祉センター管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進				99,000		314	17,120				
目的・趣旨	福祉事務所としての峰山総合福祉センターの維持管理のほか、市民や各種団体に会議・イベント等で幅広く活用していただけるよう設備機能を維持管理する。また、老朽化により、雨漏りが発生し、外壁等の剥離の危険性もあることから改修を行う。		主な財源	使用料	公有財産使用料	39						
				使用料	峰山総合福祉センター使用料	264						
				諸収入	職員労働組合事務所水道使用料負担金	11						
				市債	峰山総合福祉センター整備事業債（合併特例債）	99,000						
事業概要	○センター維持管理経費		12,134千円	○峰山総合福祉センター改修		104,300千円						
	・消耗品費（清掃・衛生消耗品、蛍光灯ほか）		150千円	・工事監理委託料		2,400千円						
	・燃料費（冷暖房用灯油代）		1,360千円	・工事請負費		101,900千円						
	・光熱水費（電気、上下水道）		4,404千円	改修内容：外壁改修、屋上防水改修								
	・修繕料（コミュニティホール照明器具交換ほか）		989千円	工事期間（予定）：令和3年6月～12月								
	・通信運搬費（FAX通信料、火災通報用回線通信料）		114千円									
	・手数料（貯水槽法定検査、地下タンク検査）		116千円									
	・火災保険料		38千円									
	・日直代行業務委託料（業務時間外、休日・祝日等貸館対応）		1,432千円									
	・施設清掃委託料（センター内清掃）		435千円									
	・設備維持管理及び保守点検業務委託料 （エレベーター保守、自家用電気工作物保安全管理、消防設備点検ほか）		2,706千円									
	・庭木剪定委託料		20千円									
	・土地借上料（駐車場）		350千円									
・清掃用具借上料		20千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	372千円	312千円	60千円	427千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	14 災害時要配慮者支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進							372
目的・趣旨	<p>災害時要配慮者避難支援プランに基づき、災害時に支援を要する要配慮者避難支援体制を確立することを目的に、台帳の定期更新等を実施するとともに、関係機関との情報共有を図り、災害に備えた地域の協力体制づくりを推進する。</p>		主な財源					
事業概要	<p>○消耗品費 30千円</p> <p>○通信運搬費 210千円 定期更新等により、更新後の台帳を区長・支援者等に郵送するもの</p> <p>○災害時要配慮者支援システム保守委託料 132千円</p> <p>(参考) 避難行動要支援者登録者数：1,470人（令和3年1月末現在）</p>							

予 算 科 目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,800千円		1,800千円		0千円		600千円			課
	目	01 社会福祉総務費										
	事業	18 介護福祉士養成奨学金貸与事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり											1,800
目的・趣旨	市の福祉体制の充実を図るため、本市域の福祉施設において介護福祉士として従事しようとする意思を有する者に対して奨学金を貸与する。		主な財源									
事業概要	<p>○介護福祉士養成奨学金貸与金 1,800千円</p> <p>介護福祉士養成学校等の修学に要する資金として、奨学金を貸与する。</p> <p>月額50千円×12月×3人=1,800千円</p> <p>対象者：介護福祉士を養成する学校等に入学又は在学中の者</p> <p>貸与額：月額50千円（最大2年間）</p> <p>返還の免除：介護福祉士の資格を取得し、京丹後市内の介護事業所や障害福祉サービス事業所に一定期間勤務した場合は、貸与金の返還を免除する。</p>											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	1,829千円		440千円		1,389千円		0千円			課	長寿福祉課	
	目	01 社会福祉総務費												
	事業	19 権利擁護支援体制整備推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	111	1,292					426						
目的・趣旨	成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、判断能力が十分でない高齢者、知的障害者及び精神障害者等が、成年後見制度をはじめとした権利擁護支援を円滑に受けられる体制づくりを行い、身近な住み慣れた地域で安心して生活できる「ささえあい」による権利擁護の推進を図る。	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金	74	国補	生活困窮者自立支援補助金	37	府補	障害者地域生活支援事業費補助金	37	府補	地域医療介護総合確保事業費補助金	1,255
事業概要	<p>成年後見サポートセンター（中核機関）による取組</p> <p>※成年後見サポートセンター（中核機関）とは 権利擁護支援の地域連携ネットワークの中核となるサポートセンターを設置し、ネットワーク内での司令塔としての機能、協議会を運営する事務局としての機能、チーム支援の進行管理を行う機能の役割を行う。</p> <p>○権利擁護支援体制あり方検討委員会開催 207千円 成年後見制度利用促進のための、地域連携ネットワークの構築、権利擁護支援を担う人材育成体制等の構築、計画の進捗管理等に向けた専門職との検討を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員謝金（報償費及び費用弁償） 191千円 （委員7人×3回、協議会オブザーバー5人×1回） 消耗品費（事務用品） 10千円 郵便代 6千円 			○普及啓発・担い手養成事業の実施 1,468千円 成年後見制度をはじめとした権利擁護支援に関する制度等の普及啓発及び担い手養成などを行う。		・普及啓発・担い手養成事業委託料 1,468千円		○相談支援体制等に関する経費 154千円 相談支援に携わる職員の研修やケース会議開催時等の専門職派遣等に関する経費		・アドバイザー謝金 30千円		・職員旅費（打ち合わせ、会議、研修） 121千円		・駐車場使用料 3千円

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	2,200千円	0千円	2,200千円	0千円	課	長寿福祉課	
	目	01 社会福祉総務費							
	事業	20 介護人材育成事業補助金		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							2,200	
目的・趣旨	介護サービス又は障害福祉サービスに従事する介護職員の確保及び資質の向上を図るため、法人へ職員の資格取得に係る研修受講料の一部を支援する。		主な財源						
事業概要	○介護人材育成補助金 2,200千円 ・介護職員初任者研修受講費補助 600千円 ・介護職員実務者研修受講費補助 1,600千円		【対象研修】	・介護職員初任者研修（補助率：2/3、上限60千円） ・介護職員実務者研修（補助率：2/3、上限80千円） ・主任介護支援専門員研修（補助率：10/10）※令和3年度該当なし					
			【対象者】	下記の①及び②に該当する職員に係る対象経費を負担した市内の介護事業所等を運営する法人 ①研修受講前から雇用している職員であること ②研修修了後、当該法人に3か月以上勤務した職員であること					
			【対象経費】	受講料、手数料、教材費					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	12,000千円	0千円	12,000千円	0千円	課	長寿福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	21 福祉施設入所予定者PCR検査費用支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		10,000			2,000		0

目的・趣旨	福祉施設等における新型コロナウイルス感染症の発生を未然に防ぎ、安心してサービスが利用できる環境を整えることを目的に、福祉施設に新規で入所される利用者に対してPCR検査を実施した法人を支援する。	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	10,000
			繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金	2,000

事業概要	○福祉施設等入所予定者PCR検査費用補助金		12,000千円	<p>【福祉施設入所予定者PCR検査費用支援事業フロー】（イメージ）</p>			
	対象事業所	<table border="1"> <tr> <td>高齢者施設</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 特別養護老人ホーム・養護老人ホーム 介護老人保健施設 軽費老人ホーム 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） サービス付き高齢者向け住宅 短期入所生活介護（ショートステイ） </td> </tr> <tr> <td>障害者施設</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 障害者支援施設 共同生活援助（グループホーム） 短期入所（ショートステイ） </td> </tr> </table>	高齢者施設		<ul style="list-style-type: none"> 特別養護老人ホーム・養護老人ホーム 介護老人保健施設 軽費老人ホーム 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） サービス付き高齢者向け住宅 短期入所生活介護（ショートステイ） 	障害者施設	<ul style="list-style-type: none"> 障害者支援施設 共同生活援助（グループホーム） 短期入所（ショートステイ）
	高齢者施設	<ul style="list-style-type: none"> 特別養護老人ホーム・養護老人ホーム 介護老人保健施設 軽費老人ホーム 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） サービス付き高齢者向け住宅 短期入所生活介護（ショートステイ） 					
	障害者施設	<ul style="list-style-type: none"> 障害者支援施設 共同生活援助（グループホーム） 短期入所（ショートステイ） 					
	対象経費	高齢者施設等が新規入所者に対して行うPCR検査費用 ※行政検査の対象となる場合は対象外					
補助金額	20,000円/件（上限）						
補助対象期間	令和3年4月1日～令和3年9月30日						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,000千円	0千円	3,000千円	0千円		課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	22 福祉施設従事者宿泊費用支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		2,000			1,000		0

目的・趣旨	福祉施設での感染の拡大防止及び介護従事者の同居する家族等への感染の危険性を回避するため、新型コロナウイルス感染者が発生した福祉施設に勤務している職員の宿泊費等の一部を支援する。	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	2,000
			繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金	1,000

事業概要	○高齢者福祉施設等従事者宿泊費用補助金 3,000千円	
	対象事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別養護老人ホーム・ 養護老人ホーム ・ 介護老人保健施設 ・ 軽費老人ホーム ・ 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） ・ サービス付き高齢者向け住宅 ・ 短期入所生活介護（ショートステイ）
	対象経費	対象職員が利用した以下の宿泊施設等の宿泊代等の経費 ①ホテル・ビジネスホテル・旅館等の宿泊施設 ②マンスリーマンション等の賃貸物件
	対象職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊施設等を利用する時点で、感染症が疑われる症状がなく、又は保健所から濃厚接触者に該当すると判断されていない職員 ・ 感染者又は感染が疑われる方と同一のフロアで介護に従事している職員 ・ 同居している家族等がいる職員 ・ 宿泊施設等への宿泊を希望する職員 ※全ての要件を満たす必要あり

補助金額	①宿泊費の1/2（上限3,000円/日） ※食事代等の宿泊以外の料金は除く ②（月額÷30日）の1/2（上限1,200円/日）
補助対象期間	令和3年4月1日～令和3年9月30日

【事業イメージ】

```

    graph LR
      City[市] -- ⑥補助金支払い --> Elderly[高齢者施設等]
      Elderly -- ②対象職員が宿泊 --> Accommodation[宿泊施設等]
      Accommodation -- ③宿泊代請求 --> Elderly
      Elderly -- ④宿泊代支払い --> Accommodation
      Elderly -- ⑤申請 (申請書等添付) --> City
    
```


予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	8,842千円	9,694千円	△ 852千円	7,827千円	課	生活福祉課
	目	01 社会福祉総務費						
	事業	50 社会福祉総務一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		4					8,838
目的・趣旨	福祉事務所運営を円滑に行うための経費や、母子寡婦福祉会、障害者団体などの活動に対し助成することにより、ひとり親家庭等の自立や障害者の社会参加を促進し福祉の向上を図る。		主委	厚生労働統計調査事務委託金				4
事業概要	○社会福祉業務運営に係る一般経費 7,317千円 ・福祉事務所共通物品購入経費 2,923千円 （事務用品、封筒、事務機器消耗品ほか） ・公用車（17台）の維持管理経費 3,922千円 （修繕料、燃料費、自動車登録手数料、保険料ほか） ・職員旅費（会議ほか） 258千円 ・近畿ブロック都市福祉事務所長連絡協議会負担金 8千円 ・講習会受講負担金 69千円 ・安全運転管理者講習会負担金、運転経歴証明書手数料 11千円 ・防火管理者講習会受講負担金 5千円 ・ごみ持込処理手数料 56千円 ・母子家庭奨学金申請書に関する通知書等郵送料 65千円		○社会福祉団体事業補助金 1,525千円 ・母子寡婦福祉会活動補助金 500千円 ・障害者団体活動補助金 1,025千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	12,326千円	11,811千円	515千円	14,777千円					課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費										
	事業	01 自立相談支援事業										
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		8,606							409		3,311
目的・趣旨	くらしやしごとに関して幅広い相談を来所・訪問・Webなどの方法で受け付けられる相談体制を整え、多様で複合的な問題を抱える生活困窮者に対して、個別的、包括的、かつ計画的な伴走型の支援によって自立の促進を図るとともに、生活困窮者支援を通じた地域内外のネットワークの構築により、支え合い、助け合う地域づくりを推進する。		主な財源	使用料	公有財産使用料	29						
				国負	生活困窮者自立支援負担金	8,388						
				国補	生活困窮者自立支援補助金	218						
				諸収入	寄り添い支援総合センター-光熱水費負担金	380						
事業概要	○自立相談支援員（会計年度任用職員）任用経費（3人）		9,890千円									
	○その他経費		2,436千円									
	・自立相談支援員研修等旅費、職員旅費ほか		125千円									
	・通信運搬費（電話、光ネットワーク、郵便）		498千円									
	・相談支援等公用車経費（自動車借上、保険、修繕、燃料費）		818千円									
	・消耗品（コピー料、事務消耗品）		322千円									
	・光熱水費、灯油・ガス代		558千円									
	・施設修繕料		20千円									
	・コピー機借上料		9千円									
	・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト）		71千円									
・Web相談用クラウドサービス利用料		15千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	2,870千円	817千円	2,053千円	350千円	課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	02 離職者等支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		2,123					747
目的・趣旨	<p>離職等により経済的に困窮し、住宅喪失又は住宅喪失のおそれのある方に対して住居の確保のために住居費を支給し、また、住居を喪失している方に対しては、緊急一時的に宿泊場所を提供するなど、再就労等に向けた居住支援を行う。</p>		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	1,890		
			国補	生活困窮者自立支援補助金	233			
事業概要	<p>○離職者住宅支援給付事業補助金 2,520千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規申請分（40千円 × 18件 × 3か月） 2,160千円 ・延長申請分（40千円 × 2件 × 3か月） 240千円 ・再延長申請（40千円 × 1件 × 3か月） 120千円 <p>※最大9か月</p> <p>○一時生活支援 350千円</p> <p>市内の旅館との賃貸借契約により、必要時に居室を借り上げて宿泊と昼食を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用料 <p>7千円（1泊3食） × 50泊 350千円</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	21,266千円	20,787千円	479千円	21,386千円	課	生活福祉課					
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費											
	事業	03 就労準備支援事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		14,166									7,100	
目的・趣旨	「黒部の居場所ひまわり」を拠点に、直ちに一般就労することが困難な生活困窮者及び生活保護受給者に対して、就労への準備として生活習慣の形成や社会性などの基礎能力向上、事業所等での就労体験などによる技術や知識の習得及び個々の適正の見極め等を計画的かつ一貫して支援する。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 14,166									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○自立相談支援員（会計年度任用職員）任用経費（2人） 6,664千円 ○就労準備支援事業委託料 13,704千円 <ul style="list-style-type: none"> ・通所型訓練による就労準備支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ①就農促進事業（農林業に関連した体験型訓練） 7,624千円 ②農林業以外の一般就労訓練事業 5,876千円 ・短期訓練による就労準備支援事業（合宿型就労体験） 204千円 <p>京都自立就労サポートセンター等事業所の開催する短期訓練に参加し、一般就労に向けたスキルアップを図る。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○その他経費 898千円 <ul style="list-style-type: none"> ・就労支援員研修等旅費 108千円 ・消耗品費（コピー用紙、事務消耗品） 69千円 ・燃料費、光熱水費 566千円 ・施設等維持管理経費（保険料、修繕料、保守委託料ほか） 128千円 ・Web相談用クラウドサービス利用料 27千円 										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	2,870千円	2,889千円	△ 19千円	2,724千円	課	生活福祉課	
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費							
	事業	04 子どもの学習支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		1,433					1,437	
目的・趣旨	<p>貧困の連鎖を防止するため、生活保護受給世帯の子どもを中心に、学習支援員が対象世帯に直接訪問し、子どもの学習支援と併せて家庭の生活環境改善や養育支援を行う。</p>		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金				1,433	
事業概要	<p>○学習支援員（会計年度任用職員）任用経費（2人）</p> <p>○その他経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（学習用教材） ・ソフトウェア使用料（ウイルス対策ソフト） 		2,851千円	19千円	10千円	9千円			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,028千円	0千円	3,028千円	0千円	課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	05 家計改善支援事業						
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
			2,018					1,010
目的・趣旨	生活困窮者の家計状況の把握、債務整理及び将来に向けたキャッシュフローの作成等を支援することにより、家計改善を図る。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金 2,018				
事業概要	○生活困窮者相談支援事業委託料		3,028千円					
	委託先：京丹後市社会福祉協議会 社会福祉協議会の生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業等の家計にまつわる事業と連携し実施							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	4,542千円	0千円	4,542千円	0千円	課	生活福祉課
	目	02 暮らしとしごと寄り添い支援費						
	事業	06 自立相談支援機能強化事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		4,542					0
目的・趣旨	社会福祉協議会が実施している事業やネットワークを活用し、潜在的な相談の掘り起こしや初期の繋がりを確保することにより、生活困窮者の自立を促す。		主な財源	国補 生活困窮者自立支援補助金				4,542
事業概要	○生活困窮者相談支援事業委託料 委託先：京丹後市社会福祉協議会		4,542千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,366千円	3,259千円	107千円	3,127千円	課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費						
	事業	01 通所費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進			1,300				2,066
目的・趣旨	障害者の生活指導、職業訓練の場である共同作業所等の通所に必要な交通費を助成することで、利用者の経済的負担を軽減し、地域や社会への参加と自立を図る。		主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（共同作業所等通所費助成事業）				1,300
事業概要	○共同作業所等通所費助成金 申請見込数：12事業所、62人 助成見込額：3,366千円（4,524円/月×62人×12月）		3,366千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	30,388千円	28,153千円	2,235千円	28,735千円	課	障害者福祉課	
	目	03 障害者福祉費							
	事業	02 障害者等手当支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		22,790					7,598	
目的・趣旨	常時介護の必要な在宅重度障害児者への手当支給により経済的負担を軽減し、障害者福祉の向上を図る。		主な財源	国負 特別障害者手当等給付費負担金				22,790	
事業概要	○障害児福祉手当給付費		6,429千円						
	支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳未満の方 給付額：14,880/月 給付見込：延べ432人 月平均受給者数：36人								
○特別障害者手当給付費		23,959千円							
支給対象：常時特別の介護を要する在宅の20歳以上の方 給付額：27,350円/月 給付見込：延べ876人 月平均受給者数：73人									
※障害児福祉手当、特別障害者手当ともに給付額は、令和2年度と同額									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,524千円		1,552千円		△ 28千円		1,505千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	03 じん臓機能障害者通院交通費助成事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進											1,524
目的・趣旨	人工透析治療を行うため頻回に通院治療を必要とする透析患者が、公共交通機関や自家用車を利用して通院する場合、その交通費を助成し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源									
事業概要	<p>○じん臓機能障害者通院交通費助成金 1,524千円</p> <p>対象者：透析治療による医療を受けるため、公共交通機関又は自家用車を利用して通院している透析患者</p> <p>申請見込人数：33人/月</p> <p>助成額：通院に要した交通費について2分の1の額（1か月当たり5,000円上限）</p> <p>※ 自家用車利用の場合の交通費は、医療機関までの距離が片道20km以上で、公共交通機関での通院が困難と認められる場合に、医療機関までの往復の距離に25円を乗じて得た額</p>											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	1,689,660千円		1,631,039千円		58,621千円		1,624,846千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	04 障害福祉サービス事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		840,015	422,223								427,422
目的・ 趣旨	障害のある方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に合った障害福祉サービスの給付その他の支援を行い、障害者福祉を推進する。		主な 財源	国負	介護給付・訓練等給付費負担金						809,680	
				国負	障害児通所給付費負担金						30,335	
				府負	介護給付・訓練等給付費負担金						404,840	
				府負	障害児通所給付費負担金						15,167	
				府補	障害者福祉サービス等利用支援事業費補助金						1,959	
				府補	医療的ケア児者等福祉サービス利用等促進事業補助金						257	
事業 概要	○審査支払事務手数料		2,422千円	○障害福祉サービス介護給付・訓練等給付費		1,580,162千円						
	介護給付費等支払に係る国保連合会事務手数料			・介護給付分（居宅介護・生活介護・施設入所等）		1,038,905千円						
	○障害者虐待緊急保護委託料		13千円	・訓練等給付分（就労支援・グループホーム等）		520,135千円						
	障害者虐待に係る緊急保護措置費用			・特定障害者特別給付費（低所得者の施設利用分）		21,122千円						
	○障害者福祉サービス等事業所への助成		2,779千円	○特例介護給付・訓練等給付費（基準該当事業所利用分）		965千円						
	・最重度強度行動障害者特別支援補助金		2,264千円	○高額障害福祉サービス費（複数サービス・他制度併給分等）		194千円						
	・医療型短期入所受入体制強化事業補助金		450千円	○障害者福祉サービス等利用支援費（自己負担緩和分）		4,181千円						
	・医療型ケア児等短期入所初期アセスメント事業補助金		35千円	○障害児支援費（児童発達支援・放課後等デイサービス）		52,200千円						
	・医療的ケア児等相談支援調整事業補助金		30千円	○計画相談支援費		46,515千円						
	○障害者福祉サービス等利用支援負担金		229千円	京都府自立支援医療利用者負担事業（精神通院医療分）市負担分								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	26,343千円		22,477千円		3,866千円		24,532千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	05 自立支援医療事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		13,018	6,639								6,686
目的・趣旨	障害児者等が障害を除去又は軽減するための医療を受けた場合、必要な医療費を公費で負担し、経済的負担の軽減を図る。		主な財源	国負	障害者自立支援医療費負担金							13,018
				府負	障害者自立支援医療費負担金							6,509
				府補	障害者自立支援医療特別対策事業費補助金							130
事業概要	○自立支援医療（更生医療）給付費		10,984千円	○自立支援医療特別対策事業給付費		260千円						
	対象医療：身体障害者手帳に記載のある障害を除去又は軽減するための、心臓や関節の手術、血液透析など			対象医療：呼吸器・直腸・膀胱機能障害3級の手帳所持者が、在宅酸素療法、直腸・膀胱機能障害の原因疾病の治療をするもの								
	財源内訳：国1/2、府1/4			財源内訳：府1/2								
○自立支援医療（育成医療）給付費		316千円	○自立支援医療（更生医療）審査支払事務手数料		30千円							
対象医療：体に障害がある又は障害が残ると思われる病気にかかっている18歳未満の児童が、手術等を行うことでその治療効果が期待できるもの			○自立支援医療（育成医療）審査支払事務手数料		4千円							
財源内訳：国1/2、府1/4			○自立支援医療（療養介護医療）審査支払事務手数料		9千円							
○自立支援医療（療養介護医療）給付費		14,736千円	○自立支援医療特別対策事業審査支払事務手数料		4千円							
対象医療：障害福祉サービスの療養介護の支給決定を受けた者に係る医療												
財源内訳：国1/2、府1/4												

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部																
	項	01 社会福祉費	11,038千円	11,225千円	△ 187千円	9,948千円	課	障害者福祉課																
	目	03 障害者福祉費																						
	事業	06 補装具事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		5,518	2,759				2,761																
目的・趣旨	身体障害者及び身体障害児の身体機能を補完又は代替する補装具を給付し、日常生活及び社会生活を支援する。		主な財源	国負	障害児者補装具給付費負担金			5,518																
				府負	障害児者補装具給付費負担金			2,759																
事業概要	○障害児者補装具給付費		11,038千円																					
	身体障害児者の補装具の購入、修理又は借受に係る費用を支給する。 ※基準額の原則1割が自己負担であるが、身体障害児の補装具に係る自己負担分については、市の独自施策として全額公費にて給付する。																							
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>購入</th> <th>修理</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者</td> <td>6,764千円</td> <td>1,085千円</td> <td>7,849千円</td> </tr> <tr> <td>障害児</td> <td>2,799千円</td> <td>390千円</td> <td>3,189千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,563千円</td> <td>1,475千円</td> <td>11,038千円</td> </tr> </tbody> </table>							購入	修理	合計	障害者	6,764千円	1,085千円	7,849千円	障害児	2,799千円	390千円	3,189千円	合計	9,563千円	1,475千円	11,038千円
	購入	修理	合計																					
障害者	6,764千円	1,085千円	7,849千円																					
障害児	2,799千円	390千円	3,189千円																					
合計	9,563千円	1,475千円	11,038千円																					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	154,652千円		152,461千円		2,191千円		149,623千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	07 地域生活支援事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		31,018	15,551		24,000		84,083				
目的・趣旨	障害のある方が地域の中で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、総合的に支援する体制をつくり、障害者福祉の向上を図る。		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金						31,018	
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金						15,509	
				府補	小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業費補助金						42	
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金						24,000	
事業概要	【市町村必須事業】			【市町村任意事業ほか】								
	○障害者相談支援事業	17,200千円	○日中一時支援事業	47,235千円								
	障害福祉サービスの利用支援等（相談支援事業所2事業所へ委託）			日中活動の場の提供・一時預かり見守りなどを実施								
	○日常生活用具給付事業	18,688千円	○福祉タクシー利用料・ガソリン費用助成事業	5,491千円								
	重度障害者等に、日常生活上の利便性を高めるための用具を給付			タクシー利用料金又は自動車ガソリン等の代金の一部を助成								
	○移動支援事業	8,955千円	※令和3年度から利用対象を拡大（福祉有償運送、ささえ合い交通を追加）									
	屋外移動困難な障害者等が社会生活上不可欠な外出等に支援員を派遣			○その他の事業	2,293千円							
	○障害児通学支援事業	3,830千円	・身体障害者訪問入浴事業	1,061千円								
	児童が聾学校に通学する際に同行する支援員を派遣			・生活サポート事業（在宅障害者に居住介護従事者等を派遣）	24千円							
	○地域活動支援センター事業	50,000千円	・生活支援事業（障害者の日常生活上必要な訓練等を実施）	29千円								
	創作的活動等の機会の提供、社会との交流を促進するための支援			・精神障害者社会復帰事業経費（2グループ・毎月教室開催）	40千円							
	○成年後見制度利用等経費	960千円	・自動車運転免許取得・改造助成金	400千円								
	成年後見制度の申立経費、後見人等の報酬を助成			・福祉機器等購入助成金	500千円							
		・小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付費	85千円									
		・障害者虐待防止対策経費（専門職派遣謝金）	25千円									
		・京都府北部障害者歯科診療所運営費等補助金	129千円									

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 8,355千円	前年度予算額 6,344千円	増減額 2,011千円	参考R元決算額 6,370千円	部 健康長寿福祉部															
	項	01 社会福祉費																				
	目	03 障害者福祉費																				
	事業	08 障害者就労支援事業																				
課			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源														
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進					2,000		6,355														
目的・趣旨	<p>障害者の就労を支援する事業を実施し、就労及び雇用の促進を図る。 また、障害者の就労意欲の向上と市民との協働を図るための情報発信の場として、障害者施設製品常設店の運営を支援するとともに、障害福祉サービス事業者等が障害者の工賃向上のために行う活動を支援する。</p>		主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 2,000																		
事業概要	<p>○障害者雇用促進リーフレット作成 5千円 企業に対する障害者雇用と実習受入を啓発・促進する制度紹介リーフレットを作成・配布する。 商工会員周知 2,500枚、関係機関等配架 500枚</p>		<p>○障害者施設製品販売支援事業 6,000千円 障害者施設製品の常設販売店「クリエイトショップくりくり」の運営経費の一部を助成することで、製品の販売促進や運営を支援する。</p>																			
	<p>○障害者職場実習促進事業 350千円 障害者が市役所または一般企業等で職場実習を実施した場合に、実習を支援した福祉施設等と受け入れた企業及び実習者に奨励金を支給する。 実習期間は、8日を基本に受入企業等と調整する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業実習奨励金（3千円/日） 30千円 福祉事業所等実習奨励金（4千円/日） 256千円 実習生実習奨励金（1千円/日） 64千円 		<p>○障害福祉サービス事業所等工賃向上支援事業 2,000千円 障害福祉サービス事業所等が、障害者の工賃向上のために行う製品開発及び販売促進活動等の事業に対し補助金を交付する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業</th> <th>補助率</th> <th>上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>品質改善及び新商品開発に係る経費</td> <td>2/3</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費</td> <td>3/4</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>販売促進活動</td> <td>2/3</td> <td>50千円</td> </tr> <tr> <td>製造効率化等</td> <td>2/3</td> <td>50千円</td> </tr> </tbody> </table>						対象事業	補助率	上限額	品質改善及び新商品開発に係る経費	2/3	50千円	品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費	3/4	100千円	販売促進活動	2/3	50千円	製造効率化等	2/3
対象事業	補助率	上限額																				
品質改善及び新商品開発に係る経費	2/3	50千円																				
品質改善及び新商品開発に係る設備整備経費	3/4	100千円																				
販売促進活動	2/3	50千円																				
製造効率化等	2/3	50千円																				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	7,152千円		6,961千円		191千円		7,289千円			課
	目	03 障害者福祉費										
	事業	09 心のバリアフリー-促進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		1,903	1,041								4,208
目的・ 趣旨	<p>障害の特性を理解し、地域や職場、学校等において合理的配慮の提供や手話の普及が広がるよう障害者理解の促進と啓発事業を実施する。</p> <p>また、障害の特性に合ったコミュニケーション支援を行うことにより障害者の社会参加を促進する。</p>		主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金						1,903	
				府補	障害者地域生活支援事業費補助金						951	
				府補	軽・中等度難聴児支援事業費補助金						90	
事業概 要	<p>○心のバリアフリー促進事業 109千円</p> <p>地域、学校、事業者等向けの出前講座を実施し、障害者理解を促進する。</p> <p>・需用費（啓発リーフレット） 109千円</p> <p>○手話通訳者・要約筆記奉仕員派遣事業 326千円</p> <p>聴覚及び音声言語機能障害者に、手話通訳者や要約筆記者を派遣する。</p> <p>○手話通訳者設置事業 5,980千円</p> <p>手話通訳専任職員を設置し、聴覚障害者等の相談支援等を行う。</p> <p>○手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成事業 475千円</p> <p>要約筆記奉仕員養成講座（全15回）を実施する。</p>				<p>○重度障害児者入院時コミュニケーション支援事業 32千円</p> <p>重度障害児者の入院時に、コミュニケーション支援員を派遣する。</p> <p>○軽・中等度難聴児補聴器購入費等助成金 230千円</p> <p>身体障害者手帳交付に至らない18歳未満の軽・中等度難聴児で、医師が必要性を認めたものに対し、購入等費用の一部を助成する。</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	9,298千円	7,837千円	1,461千円	18,129千円		課	障害者福祉課
	目	03 障害者福祉費							
	事業	50 障害者福祉一般経費					国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目	19 地域で共に生きる障害者福祉の推進		208					9,090	
目的・趣旨	障害者福祉に関する事業を行う上で必要となる事務経費及び障害支援区分認定審査会の運営等に関する経費		主な財源	国委 特別児童扶養手当事務委託金				208	
事業概要	○事務費		4,957千円	○障害支援区分の認定に関する審査会運営経費		4,036千円			
	<ul style="list-style-type: none"> ・身体・知的・精神障害者相談員報償金（30,500円×15人） 458千円 ・自立支援協議会研修会講師報償金 100千円 ・旅費（相談員費用弁償、会議・研修等の出張旅費） 157千円 ・需用費（受給者証用紙、支援ファイル用紙、燃料費ほか） 201千円 ・特別児童扶養手当関係郵便代 80千円 ・火災保険料、ボランティア保険料、クリーニング代 46千円 ・委託料（システム更新・保守） 2,683千円 ・バス運転委託料（障害者のつどい、相談員研修会ほか） 140千円 ・有料道路通行料（行事、会議出席） 31千円 ・使用料（ソフトウェア使用） 4千円 ・あみの福祉会桃山の里用地借上料 857千円 ・丹後視力障害者福祉センター後援会負担金 200千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・審査会委員報酬（16,100円/月×5人×12か月） 966千円 ・旅費（費用弁償、認定調査旅費） 98千円 ・需用費（審査会運営消耗品費） 53千円 ・役務費（審査会資料郵送代、医師意見書作成手数料） 1,185千円 ・委託料（障害支援区分認定調査） 1,734千円 ・使用料（障害支援区分調査時有料道路通行料） 60千円 					
				○メリデン版訪問家族支援		245千円			
				職員が訪問型支援の研修プログラムを受講し、障害者本人と家族を支援する体制を構築する。					
				<ul style="list-style-type: none"> ・旅費（研修旅費） 95千円 ・需用費（研修用教材） 28千円 ・負担金（受講料、会費） 122千円 					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部																	
	項	01 社会福祉費	27,435千円		26,937千円		498千円		25,761千円		課	長寿福祉課																	
	目	04 高齢者福祉費																											
	事業	01 敬老祝い事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源																					
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						13,000				14,435																		
目的・趣旨	高齢者の長寿を祝い、長年にわたる社会貢献に対して感謝するため、行政区等の団体が行う敬老会事業に対して補助金を交付するとともに、最高齢・長寿・米寿・喜寿の各対象者に対し、祝い品を贈呈する。		主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債） 13,000																									
事業概要	○敬老祝い品 1,396千円 最高齢・長寿の方に祝い品及び祝い状を、米寿・喜寿の方に祝い品を贈呈する。 ・最高齢（1人）祝い品及び祝い状 15千円 ・長寿（100歳、78人）祝い品及び祝い状 359千円 ・米寿（88歳、451人）祝い品 451千円 ・喜寿（77歳、551人）祝い品 551千円 ・最高齢及び長寿祝い表彰状筆耕料 20千円		<敬老祝い事業実施主体（開催単位）> ・行政区（または2以上の地区連合体） ・老人福祉施設 <敬老会参加対象者数、実施主体数>																										
	○敬老会補助金 26,039千円 $2千円 \times 12,027人 + 1,985千円（定額分） = 26,039千円$ ※75歳以上の対象者1人当たり2千円+実施主体の規模に応じた定額分を加算する。定額分は、対象者が100人までは一律10,000円とし、100人を超え50人超える毎に5,000円増額する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th>峰山町</th> <th>大宮町</th> <th>網野町</th> <th>丹後町</th> <th>弥栄町</th> <th>久美浜町</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,419人</td> <td>1,814人</td> <td>2,979人</td> <td>1,374人</td> <td>1,196人</td> <td>2,245人</td> <td>12,027人</td> </tr> <tr> <td>38</td> <td>18</td> <td>23</td> <td>33</td> <td>18</td> <td>12</td> <td>142</td> </tr> </tbody> </table>							峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	2,419人	1,814人	2,979人	1,374人	1,196人	2,245人	12,027人	38	18	23	33	18	12
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計																							
2,419人	1,814人	2,979人	1,374人	1,196人	2,245人	12,027人																							
38	18	23	33	18	12	142																							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	144,461千円	146,187千円	△ 1,726千円	145,402千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	02 老人保護措置事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						29,327	115,134	
目的・趣旨	老人福祉法に基づき、原則65歳以上の方で、家族や住居の状況、経済的理由等により、居宅における生活の継続が困難な方に対し、養護老人ホーム等への入所措置を行うことにより、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障する。		主な財源	負担金 老人福祉施設措置費負担金					29,327
事業概要	老人福祉法に基づき、養護老人ホーム等へ入所措置を行う。								
	○一般事務費	64千円							
	・入所判定委員会委員謝金及び費用弁償	25千円							
	・職員旅費、有料道路通行料（施設入退所立会い等）	31千円							
	・印刷製本費（督促状）	8千円							
	○養護老人ホーム等入所措置費	144,397千円							
	入所施設：4施設 入所者数：66人								
	・事務費	99,135千円							
	・一般生活費	40,282千円							
	・冬期加算	621千円							
	・期末加算	289千円							
	・被服費加算	64千円							
	・介護保険料加算	111千円							
	・介護サービス利用者負担加算	3,895千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	6,867千円		7,026千円		△ 159千円		6,763千円		課	長寿福祉課		
	目	04 高齢者福祉費												
	事業	03 老人クラブ 活性化支援事業												
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		国庫支出金		府支出金	3,663	市債		繰入金		その他		一般財源	3,204
目的・趣旨	老人クラブの活動に対して助成を行うことにより、老人クラブの育成、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを図り、高齢者の生きがいづくりと社会参加を推進する。		主な財源	府補	老人クラブ 助成事業費補助金							3,663		
事業概要	<p>○老人クラブ活性化支援補助金 6,867千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ連合会活動促進事業費補助金 331千円 72円×1,900人+194,000円 老人クラブ活動費補助金 4,004千円 3,880円×86クラブ×12月 友愛訪問活動事業補助金 60千円 介護施設等への訪問慰問 世代間交流事業補助金 60千円 市内の園児や児童生徒とスポーツや昔の遊等を通じて交流を図る。 健康づくり事業補助金 540千円 スポーツ大会等を通じて会員の生きがいづくりや健康づくりに取り組むとともに、会員以外の高齢者の参加も促す。 啓発・広報広聴促進事業補助金 500千円 機関紙を通じて活動紹介、啓発、意見交換を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> 老人クラブ事務局員賃金補助金（1人分） 1,200千円 老人クラブ連合会運営補助金（研修会等参加補助） 172千円 											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部												
	項	01 社会福祉費	11,673千円	11,224千円	449千円	9,177千円	課	長寿福祉課												
	目	04 高齢者福祉費																		
	事業	04 福祉有償運送運営助成事業																		
総合計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源													
目的・趣旨	福祉有償運送の実施を支援することにより、在宅の高齢者や障害者が住み慣れた地域で自立した生活を営めるよう外出を支援し、地域福祉の向上を図る。		府補	きょうと地域連携交付金（福祉有償運送運営助成事業）				4,400												
事業概要	○福祉有償運送事業費補助金 11,673千円		<p>福祉有償運送事業は、営利を目的としないことを前提に許可を受けて実施するという事業の性質上、利用料収入だけでは事業運営が困難であることや、地域福祉における事業の必要性和重要性を考慮して、事業が安定して実施できるよう、京丹後市社会福祉協議会が行う当該事業に対し必要な財政支援を行う。</p> <table border="1"> <tr> <td>①利用料収入</td> <td>4,596千円</td> </tr> <tr> <td>②支出合計</td> <td>16,269千円</td> </tr> <tr> <td>（内訳）人件費</td> <td>9,730千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>8千円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,531千円</td> </tr> <tr> <td>福祉有償運送事業費補助金（②－①）</td> <td>11,673千円</td> </tr> </table>						①利用料収入	4,596千円	②支出合計	16,269千円	（内訳）人件費	9,730千円	事務費	8千円	事業費	6,531千円	福祉有償運送事業費補助金（②－①）	11,673千円
	①利用料収入	4,596千円																		
②支出合計	16,269千円																			
（内訳）人件費	9,730千円																			
事務費	8千円																			
事業費	6,531千円																			
福祉有償運送事業費補助金（②－①）	11,673千円																			

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	85千円		85千円		0千円		0千円			課
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	05 生活管理指導事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり											85
目的・趣旨	生活習慣などにより社会生活の適応が困難な高齢者に対して、養護老人ホーム等（満寿園、丹後園）で短期間の宿泊を通じて日常生活の指導及び支援をすることにより、自立した生活を助長する。		主な財源									
事業概要	<p>○生活管理指導事業委託料</p> <p>85千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護世帯以外の世帯分 58千円 (2,080円×14日×2件) 生活保護世帯分 27千円 (3,810円×7日×1件) <p>利用対象者：概ね65歳以上、介護保険法の介護給付及び予防給付の対象にならない方</p> <p>利用者負担：1日につき1,730円（生活保護世帯を除く）で、直接、委託事業所に納付する。</p>											

予 算 科 目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	14,178千円	17,923千円	△ 3,745千円	14,978千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	06 介護サービス利用負担軽減事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり			10,633				3,545
目 的 ・ 趣 旨	社会福祉法人等により被保険者に提供される介護保険サービス等の利用者負担について、低所得等の一定基準を満たしている生活困窮者の負担を軽減し、高齢者福祉の増進を図る。		府補	介護保険事業費補助金				10,633
主 な 財 源								
事 業 概 要	○社会福祉法人等利用者負担軽減助成金 14,178千円 低所得で生計の維持が困難である者の介護保険サービスの利用について、社会福祉法人等が利用者負担額の軽減を行う場合に、その軽減した額の一部を助成する。 軽減対象認定者数：417人							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費	12,827千円		14,004千円		△ 1,177千円		15,227千円					
	目	04 高齢者福祉費												
	事業	07 高齢者福祉施設整備助成事業	国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		一般財源	
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり												12,827	

目的・趣旨	法人経営の安定と老人福祉施設の充実を図るため、社会福祉法人の施設整備に係る借入金等の返済の一部を助成する。		主な財源

事業概要	○老人福祉施設建設資金借入金償還補助金		12,827千円																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助施設等</th> <th>補助金額</th> <th>償還終了年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金</td> <td>2,171千円</td> <td>令和10年度</td> </tr> <tr> <td>第二丹後園特別養護老人ホーム建設資金</td> <td>1,420千円</td> <td>令和6年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームふるさと建設資金</td> <td>2,671千円</td> <td>令和19年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホームふるさと増築資金</td> <td>2,220千円</td> <td>令和28年度</td> </tr> <tr> <td>養護老人ホーム満寿園改築資金</td> <td>137千円</td> <td>令和10年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム満寿園建設資金</td> <td>2,708千円</td> <td>令和12年度</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム海山園建設資金</td> <td>1,500千円</td> <td>令和3年度</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12,827千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			補助施設等	補助金額	償還終了年度	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	2,171千円	令和10年度	第二丹後園特別養護老人ホーム建設資金	1,420千円	令和6年度	特別養護老人ホームふるさと建設資金	2,671千円	令和19年度	特別養護老人ホームふるさと増築資金	2,220千円	令和28年度	養護老人ホーム満寿園改築資金	137千円	令和10年度	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	2,708千円	令和12年度	特別養護老人ホーム海山園建設資金	1,500千円	令和3年度	合計	12,827千円	
	補助施設等	補助金額	償還終了年度																											
	特別養護老人ホーム弥栄はごろも苑建設資金	2,171千円	令和10年度																											
	第二丹後園特別養護老人ホーム建設資金	1,420千円	令和6年度																											
	特別養護老人ホームふるさと建設資金	2,671千円	令和19年度																											
	特別養護老人ホームふるさと増築資金	2,220千円	令和28年度																											
	養護老人ホーム満寿園改築資金	137千円	令和10年度																											
	特別養護老人ホーム満寿園建設資金	2,708千円	令和12年度																											
	特別養護老人ホーム海山園建設資金	1,500千円	令和3年度																											
合計	12,827千円																													
補助対象：社会福祉法人が整備する社会福祉施設に係る事業 (平成28年度までの借入れにかかるもの)																														
補助内容：整備に係る資金の元金又は利子の一部																														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	8,265千円	8,537千円	△ 272千円	7,794千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	08 網野高齢者すこやかセンター-施設管理事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						2,640	5,625	
目的・趣旨	在宅の高齢者に対して生きがいや健康づくりの場として、サークル活動などの会場及び入浴施設の提供を図る。		主な財源	使用料	網野高齢者すこやかセンター-使用料				2,640
事業概要	○施設管理業務委託料		2,968千円						
	委託先：木津連合区								
事業概要	○施設維持管理経費		5,297千円						
	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費及び修繕料） 5,103千円 ・役務費（電話代、火災保険料） 105千円 ・消防設備等保守点検委託料 17千円 ・ボイラー保守点検委託料 72千円 								
事業概要	〈参考〉入浴料（1回）								
	市内に居住する60歳以上の者		200円						
	市内に居住する60歳未満の者		300円						
	市外に居住する者		500円						

予算科目	款	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	1,054,737千円		1,009,800千円		44,937千円		925,161千円				課	長寿福祉課
	目									国庫支出金			
	事業	09 介護保険事業特別会計繰出金											
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり		47,713		23,856						983,168		
目的・趣旨	介護保険事業及び介護予防事業の円滑な運営を行うため、一般会計から介護保険給付費の負担相当分（法定割合12.5%）と要介護認定、賦課徴収業務等に係る事務費相当分及び低所得者の第1号保険料軽減分、介護予防事業や包括的支援事業・任意事業に要する経費を繰り出す。		主な財源	国負	低所得者保険料軽減負担金						47,713		
				府負	低所得者保険料軽減負担金						23,856		
事業概要	○介護保険事業特別会計繰出金		1,054,737千円										
	【介護保険事業分】		968,047千円		【地域支援事業分】		86,690千円						
	・介護給付費相当分		814,978千円		・介護予防事業分		20,522千円						
	総給付費×12.5%				介護予防・生活支援サービス事業分、一般介護予防事業分								
	・事務費相当分		5,435千円		事業費×12.5%								
	（一般管理費＋賦課徴収費＋趣旨普及費）×75%				・介護予防事業 基準額超過分		32,912千円						
	・認定事務費相当分		52,208千円		基準超過事業費×75%								
	（介護認定審査会費＋認定調査等費）×75%				・包括的支援事業分		24,375千円						
	・低所得者保険料軽減相当分		95,426千円		包括的支援、任意事業、社会保障充実分								
					基準額×19.25%								
					・包括的支援事業 基準額超過分		8,881千円						
					基準超過事業費×75%								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	33,000千円	40,000千円	△ 7,000千円	40,000千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	10 介護サービス事業特別会計繰出金		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							33,000	
目的・趣旨	京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ及び京丹後市網野デイサービスセンターの運営に要する経費を繰り出す。		主な財源						
事業概要	○介護サービス事業特別会計繰出金		33,000千円						
	〈介護サービス事業特別会計収支〉								
	歳入	97,000千円							
	歳出	130,000千円							
	収支差額	33,000千円							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	10,341千円		9,864千円		477千円		11,574千円			
	目	04 高齢者福祉費									課	長寿福祉課
	事業	11 福祉施設等指定管理施設運営事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						5,000				5,341	
目的・趣旨	<p>民間の強みや特性を生かした指定管理者の管理運営により、利用者へ質の高い多様なサービスを提供するとともに、地域に根差した高齢者の拠点施設機能を果たすことを目的とする。</p>		主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債） 5,000								
事業概要	○指定管理施設修繕料		350千円									
	○火災保険料		55千円									
	○指定管理委託料（指定管理者、債務負担行為設定）		9,936千円									
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 網野社会参加交流ハウス （社会福祉法人あみの福祉会、令和7年度まで） 		1,745千円									
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 丹後老人福祉センター松風苑 （社会福祉法人京丹後市社会福祉協議会、令和3年度まで） 		6,515千円									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥栄生きがい交流センター （社会福祉法人あしぎぬ福祉会、令和7年度まで） 		1,676千円										

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	480千円	480千円	0千円	0千円	課	長寿福祉課
	目	04 高齢者福祉費						
	事業	12 介護予防安心住まい推進事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり			480				0
目的・趣旨	生活機能が低下し要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の高齢者の生活機能の維持のため、住宅改修費用の一部を助成し、高齢者世帯の経済的負担の軽減を図る。		府補	介護予防安心住まい推進事業費補助金				480
事業概要	<p>○介護予防安心住まい推進事業費補助金 480千円</p> <p>特定未認定高齢者で市民税非課税世帯である方に対象工事費の3分の2を助成する。(上限額160千円×3件)</p> <p>対象工事：手すりの設置、段差の解消、すべり防止等</p> <p>※特定未認定高齢者：65歳以上であり、かつ、要支援又は要介護の認定を受けていないが、今後認定の可能性が高いと市長が判断する高齢者</p>							

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 67,668千円	前年度予算額 0千円	増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部															
	項	01 社会福祉費			67,668千円		0千円			課	長寿福祉課														
	目	04 高齢者福祉費			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他		一般財源														
	事業	15 高齢者福祉施設整備事業				67,668				0															
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり									0															
目的・趣旨	新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、府の補助を活用し、特別養護老人ホームが行う多床室の個室化改修などを支援する。		主な財源 府補	地域密着型サービス等整備助成事業補助金 67,668																					
事業概要	○地域密着型サービス施設整備事業費補助金 67,668千円 実施法人：社会福祉法人丹後福祉会 対象施設：特別養護老人ホーム丹後園 補助率：10/10（国2/3、府1/3） 事業概要：			【補助金内訳】																					
	① 多床室の個室化改修事業 ② 施設の大規模修繕に併せて行うICT等の導入事業			<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>補助単価 (A)</th> <th>対象床数 (B)</th> <th>補助金額 (A×B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 個室化改修事業</td> <td>978千円</td> <td>46床</td> <td>44,988千円</td> </tr> <tr> <td>② ICT等の導入事業</td> <td>420千円</td> <td>54床</td> <td>22,680千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>67,668千円</td> </tr> </tbody> </table>							事業区分	補助単価 (A)	対象床数 (B)	補助金額 (A×B)	① 個室化改修事業	978千円	46床	44,988千円	② ICT等の導入事業	420千円	54床	22,680千円	計		
事業区分	補助単価 (A)	対象床数 (B)	補助金額 (A×B)																						
① 個室化改修事業	978千円	46床	44,988千円																						
② ICT等の導入事業	420千円	54床	22,680千円																						
計			67,668千円																						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 社会福祉費	19,050千円	19,050千円	0千円	20,050千円	課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費							
	事業	16 シルバ-人材センター運営助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり							19,050	
目的・ 趣旨	<p>シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保をはじめ、就業及びボランティア活動等による高齢者の社会参加を図り、地域の活性化と福祉の向上を目指す。</p>		主な財源						
事業概要	<p>○シルバー人材センター運営費補助金</p> <p>○京都府シルバー人材センター連合会賛助会費</p>		19,000千円	50千円					

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 1,232千円	前年度予算額 0千円	増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部		
	項	01 社会福祉費			1,232千円		0千円					
	目	04 高齢者福祉費			府支出金		市債		繰入金		課	長寿福祉課
	事業	17 百才活力社会推進事業			国庫支出金		繰入金		その他			
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり								1,232			
目的・趣旨	百歳になってもそれぞれの才能を活かして、学習や趣味、仕事、ボランティアなど、やりたい分野で生涯現役で活躍できる「百才活力社会」の実現に向けて、取り組みを進める。		主な財源									
事業概要	<p><働くシニア応援プロジェクトの実施></p> <p>シルバー人材センター等の関係機関と連携し、元気な高齢者の生きがいづくりと健康を増進するとともに、高齢者の就業機会の確保による企業等の人材不足の解消、地域活動への参画等を促進することにより、百才活力社会の推進及び地域の活性化を図る。</p> <p>○高齢者雇用に係る求人状況等調査・分析、高齢者向けの求人カタログの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費（求人カタログの作成） 400千円 <p>○就職フェア、セカンドキャリアセミナーの実施</p> <p>シルバー人材センターとの共催により、セカンドキャリアセミナーを実施</p> <p>シルバー負担費用：講師に係る費用</p> <p>市負担費用：広報・会場設営に係る費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（事務用品、セミナーチラシ印刷代） 125千円 ・役務費（チラシ新聞折込手数料） 71千円 ・会場設営委託料（就職フェア） 100千円 ・使用料及び賃借料（就職フェア及びセミナー開催分） 50千円 			<p><長寿レシピ本作成>【健康推進課】</p> <p>平成25年11月発行「～今に生きる～「京丹後」百寿人生のレシピ」に続き、京丹後版長寿レシピ本の発行に向け、調査・研究を進める。</p> <p>○作成検討会開催経費（5回分） 426千円</p> <p>関係機関（医療機関、保健所等）、栄養部門や医療分野の専門家とともに作成を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家アドバイザー謝金（2人分） 316千円 ・費用弁償 110千円 <p>○レシピ本作成準備経費 60千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進委員謝金（レシピ調理） 30千円 ・消耗品費（撮影用食材） 30千円 								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部				
	項	01 社会福祉費	3,614千円	0千円	3,614千円	0千円	課	長寿福祉課				
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	18 高齢者外出支援事業					国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり						1,710	1,904				
目的・趣旨	高齢者（満75歳以上）の外出支援及び公共交通機関の利用促進、交通空白地の解消を図るため、2種類のタクシー代割引チケットの販売を実証実験も兼ねて行う。		主な財源	諸収入 高齢者外出支援チケット販売代金				1,710				
事業概要	<p>【チケットの種類】</p> <p>①通常外出支援分（1冊4,000円綴りを2,000円で販売） 病院、買い物、公共機関等へ行くときに利用されたタクシー運賃の支払いに利用できるチケット</p> <p>②公共交通利用促進分（1冊2,000円綴りを1,000円で販売） 自宅と最寄りのバス停の移動（片道又は往復）に利用されたタクシー運賃の支払いに利用できるチケット</p> <p>【対象者】 満75歳以上の方</p> <p>【使用期限】 令和4年3月31日まで</p> <p>【販売期間】 令和3年10月1日～令和4年3月31日</p> <p>【販売場所】 長寿福祉課又は各市民局（峰山市民局は除く。）</p>		<p>○タクシーチケット印刷代 194千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度分（990冊） 57千円 令和4年度分（1,390冊） 137千円 <p>○高齢者外出支援助成金 3,420千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 通常外出支援分 2,880千円 公共交通利用促進分 540千円 <p>令和3年度の販売予定数</p> <table border="1"> <tr> <td>通常外出支援分</td> <td>720冊</td> </tr> <tr> <td>公共交通利用促進分</td> <td>270冊</td> </tr> </table> <p>※令和3年度については、各チケット1人1冊まで購入可</p>						通常外出支援分	720冊	公共交通利用促進分	270冊
通常外出支援分	720冊											
公共交通利用促進分	270冊											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 社会福祉費	3,735千円	12,482千円	△ 8,747千円	3,473千円				課	長寿福祉課	
	目	04 高齢者福祉費										
	事業	50 高齢者福祉一般経費										
総合計画 計画項目	20 暮らしに生きがいのある健康長寿のまちづくり	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	3,735				
目的・趣旨	高齢者福祉施設の管理及び高齢者福祉事務事業を円滑に進めるための経費		主な財源									
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（事務補助・1人）	2,870千円										
	○職員旅費	46千円										
	課長会議（京都市）等											
	○消耗品費	40千円										
	事務用品、参考図書の購入等											
	○役務費	223千円										
	・通信運搬費（郵送料）	2千円										
	・老人用電話回線休止手数料	3千円										
	・火災保険料（宇川いちがお園、浜詰ふれあいセンターほか）	38千円										
	・総合賠償補償保険料（認知症あんしん補償事業）	180千円										
○使用料及び賃借料	556千円											
・有料道路通行料	15千円											
・駐車場使用料	6千円											
・土地借上料	535千円											
グループホームかえて（弥栄町溝谷）の土地借上料	455千円											
浜詰ふれあいセンター（網野町浜詰）の土地借上料	80千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 4,480千円	前年度予算額 2,750千円	増減額 1,730千円	参考R元決算額 2,574千円	部 健康長寿福祉部							
	項	02 児童福祉費												
	目	01 児童福祉総務費												
	事業	04 母子家庭等対策総合支援事業												
課			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源						
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		3,359						1,121					
目的・趣旨	ひとり親家庭の母又は父が、就職に有利な資格取得、職業能力開発の取組及び高等学校卒業程度認定試験の合格のための講座等を受講するために支援金を給付し、生活の負担軽減や自立の促進を図る。		主な財源	国補	自立支援教育訓練給付費補助金	150								
				国補	高等職業訓練促進費補助金	3,097								
				国補	ひとり親家庭高校卒業程度認定試験合格支援費補助金	112								
事業概要	○自立支援教育訓練給付金		200千円	○高等職業訓練促進費		4,130千円								
	ひとり親家庭の母又は父で、就職を目指して技能を身に付けたい方が、資格取得のための講座等を受講する場合、受講者が支払った教育訓練費（入学金、受講料等）の60%に該当する額を給付する。 （上限200千円、12千円以下の場合は対象外） 200千円 × 1人 = 200千円			看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、理容師、美容師、調理師、歯科衛生士、歯科技工士、言語聴覚士等の資格を取得するために、養成機関に通学する場合には給付金を、養成カリキュラムを修了した際には修了支援金を給付する。 ※看護学校等1年以上のカリキュラムが必要な養成機関へ入学した場合、修業する全期間（上限3年。但し一部資格は上限4年） 100千円 × 12月 × 2人 = 2,400千円 140千円 × 12月 × 1人 = 1,680千円 50千円 × 1人 = 50千円										
	○ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援費		150千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>促進費（月額）</th> <th>修了支援金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民税非課税世帯</td> <td>100,000円</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>それ以外の世帯</td> <td>70,500円</td> <td>25,000円</td> </tr> </tbody> </table>			促進費（月額）	修了支援金	市民税非課税世帯	100,000円	50,000円	それ以外の世帯	70,500円	25,000円
	促進費（月額）	修了支援金												
市民税非課税世帯	100,000円	50,000円												
それ以外の世帯	70,500円	25,000円												
<ul style="list-style-type: none"> 受講修了時給付金：講座受講費用の2割（上限100千円） 合格時給付金：講座受講費用の4割（受講修了時給付金を合わせ上限150千円） 150千円 × 1人 = 150千円			※養成機関における課程修了までの期間の最後の12か月については、月額40,000円を上乗せして給付。											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	02 児童福祉費	852千円		836千円		16千円		1,847千円			課
	目	02 子育て支援費										
	事業	07 子育て世代包括支援センター事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		355	36								461
目的・趣旨	妊産婦・乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握し、必要な支援や関係機関との連絡調整により、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。		主な財源	国補	母子保健衛生費国庫補助金							355
				府補	地域少子化対策重点推進交付金							36
事業概要	○産前産後サポート事業		555千円	○子育て支援おむつ用ごみ袋配付事業		2千円						
	<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員任用経費（助産師1人） （なかよし広場、地域子育て支援センターでの専門相談） 助産師謝金（27回：マタニティクラス、赤ちゃんサロン、 パパ&ベビーサロンでの集団指導・個別相談） 職員旅費（子育てピアネットワーク会議ほか） 消耗品費（マタニティクラス、両親学級ほか） 印刷製本費（マイプラン） 		163千円	279千円		2千円						
事業概要	○産後ケア事業（産後ケア委託料）		295千円									
	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊型：医療機関 デイサービス型：乳児院 		205千円	90千円								

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額 27千円	前年度予算額 0千円	増減額 27千円	参考R元決算額 0千円	部	健康長寿福祉部	
	項	02 児童福祉費					課	健康推進課	
	目	02 子育て支援費							
	事業	08 はは笑みプロジェクト外事業							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進								27
目的・趣旨	子育て世代の方が意見交換できる場及び子育て世代の方同士が交流できる場としてWebによる懇談会を開催することで、幅広い意見を集約し、子育て施策に反映する。		主な財源						
事業概要	○報償費（コーディネーター謝金） ・子育てWeb懇談会（上半期、下半期の2回開催） ・検討会議（4回開催） 意見を施策に反映していくための検討会議		27千円						
			13千円						
			14千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	02 児童福祉費	679,312千円		704,207千円	△ 24,895千円	703,965千円		課
	目	03 児童福祉措置費							
	事業	01 児童手当支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		466,936	104,373					108,003
目的・趣旨	次世代の社会を担う子どもたちの育ちを社会全体で支援するため、中学校修了までの子どもを対象に児童手当を支給する。		主な財源	国負	児童手当負担金				466,936
				府負	児童手当負担金				104,373
事業概要	○児童手当給付費 675,685千円				○その他事務経費 1,206千円				
	区 分		支給月額	延べ対象児童数	金額				
	0～3歳未満	被用者	15,000円	7,063人	105,945千円	・職員旅費（担当者会議） 12千円			
		非被用者		1,850人	27,750千円	・消耗品費（事務用品） 80千円			
	3歳以上～ 小学校修了前	第1子・第2子	10,000円	31,066人	310,660千円	・印刷製本費（支払通知書、申請案内等封筒） 148千円			
		第3子以降	15,000円	5,812人	87,180千円	・通信運搬費（支払通知、申請案内通知書等郵送料） 966千円			
	中学生		10,000円	13,927人	139,270千円				
	特例給付		5,000円	976人	4,880千円				
	合 計				675,685千円				
	○会計年度任用職員任用経費（事務補助員1人）				2,421千円				

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	02 児童福祉費	185,329千円	195,875千円	△ 10,546千円	242,256千円	課	生活福祉課
	目	03 児童福祉措置費						
	事業	02 児童扶養手当等支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		61,573					123,756

目的・趣旨	ひとり親家庭等の児童を監護・養育している母又は父若しくは父母に代わってその児童を監護・養育する者に児童扶養手当を支給し、家庭生活の安定と自立の促進を図る。	主な財源	国負	児童扶養手当給付費負担金	61,573

事業概要	○児童扶養手当給付費	184,720千円														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>母子</th> <th>父子</th> <th>養育者</th> <th>手当月額（児童1人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全部支給</td> <td>171人</td> <td>10人</td> <td>1人</td> <td>43,160円</td> </tr> <tr> <td>一部支給</td> <td>174人</td> <td>27人</td> <td>1人</td> <td>10,180円～43,150円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※児童が2人の場合は、所得により5,100円から10,190円を加算 3人以上の場合は、所得により1人増えるごとに3,060円から6,110円を加算</p>		母子	父子	養育者	手当月額（児童1人）	全部支給	171人	10人	1人	43,160円	一部支給	174人	27人	1人	10,180円～43,150円
	母子	父子	養育者	手当月額（児童1人）												
全部支給	171人	10人	1人	43,160円												
一部支給	174人	27人	1人	10,180円～43,150円												
事業概要	○その他事務経費	609千円														
	・職員旅費（事務担当者会議）	23千円														
	・消耗品費（事務用品）	20千円														
	・印刷製本費（支払通知書・手続案内封筒）	88千円														
	・通信運搬費（手続案内・決定通知・支払通知等郵送料）	478千円														

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	02 児童福祉費	420千円		4,713千円		△ 4,293千円		4,475千円			課
	目	03 児童福祉措置費										
	事業	03 児童入所施設措置事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進		210	105								105
目的・趣旨	妊産婦が経済的理由により入院助産を受けることができない場合に、必要に応じて、府が指定した助産施設において助産するために入所措置を行う。		主な財源	国負	児童入所施設措置費等負担金							210
				府負	児童入所施設措置費等負担金							105
事業概要	○扶助費		420千円									
	・助産施設入所措置費 420千円 × 1人 = 420千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	14,348千円	14,261千円	87千円	15,716千円	課	生活福祉課
	目	01 生活保護総務費						
	事業	02 生活保護運営管理事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		6,147				720	7,481
目的・趣旨	生活保護法に基づく事務を円滑に行い、生活保護費支給事業を適切に運用する。		主な財源	国負	生活困窮者自立支援負担金	4,018		
				国補	生活困窮者自立支援補助金	2,129		
事業概要	○生活保護運営に関する総務費		14,348千円					
	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護嘱託医報酬（1人） 981千円 医療扶助の決定・実施に伴う専門的な判断や助言指導を行う。 ・就労支援員（会計年度任用職員）任用経費（1人） 2,648千円 稼働年齢層の受給者に対し、就労活動の支援を行う ・生活保護面接相談員（会計年度任用職員）任用経費（1人） 2,559千円 生活保護相談者に対し、相談や援助を行う ・健康管理支援員（会計年度任用職員）任用経費（1人） 2,642千円 高度な専門性を持った保健師等によって健康課題を持つ被保護世帯の健康指導・相談支援を行う 			<ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬と介護保険報酬の審査支払手数料、資産調査手数料 367千円 ・要介護認定調査、診療報酬明細書点検の委託料 177千円 ・生活保護システムサービス利用料 2,984千円 ・生活保護レセプト管理システムサービス料 528千円 ・生活保護申請者の保護決定までの間の一時支援金貸付 720千円 				
		※令和3年1月より被保護者健康管理支援事業が施行						
		・会計年度任用職員研修旅費 81千円						
		・職員旅費（会議・研修）、有料道路通行料 404千円						
		・参考図書や事務用品等の購入費、封筒等の印刷費 257千円						

予算科目	款	03 民生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	03 生活保護費	822,816千円		707,010千円		115,806千円		743,214千円			課
	目	02 生活保護扶助費										
	事業	01 生活保護費支給事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	18 支え合い、助け合う地域福祉の推進		616,968									205,848
目的・趣旨	生活保護法に基づき、経済的に困窮している世帯に対して、健康で文化的な最低限度の生活を保障するための経済的援助を行うとともに、自立のための支援を行う。		主な財源	国負 生活保護費負担金 616,968								
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○扶助費 822,816千円 <ul style="list-style-type: none"> ・生活扶助費 184,099千円 食費、被服費、光熱水費等日常の生活費 ・住宅扶助費 91,097千円 家賃、地代、家屋の補修費 ・教育扶助費 4,170千円 義務教育に必要な教材費、学用品費、給食費等 ・介護扶助費 20,694千円 介護サービスを受けるために必要な経費 ・医療扶助費 512,118千円 病気やケガの治療に必要な経費 ・生業扶助費 4,034千円 仕事に必要な技能の習得や高等学校就学に必要な経費 		<ul style="list-style-type: none"> ・葬祭扶助費 1,080千円 葬祭に必要な経費 ・施設事務費（救護施設等入所措置費） 4,224千円 ・就労自立給付金 400千円 就業等により生活保護を要しなくなった直後の生活を支え、自立を促進する費用 ・進学準備給付金 900千円 大学等進学の際の新生活準備費用（入学金、授業料、転居費用等） 									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	925千円	928千円	△ 3千円	858千円	課	健康推進課	
	目	01 保健衛生総務費							
	事業	02 保健センター管理運営事業					国庫支出金	府支出金	市債
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり							925	
目的・趣旨	市民の疾病予防、健康の保持増進を図るため、乳幼児健診、総合健診、健康指導及び健康教育等の保健活動の拠点となる保健センター（大宮・網野）の適切な管理を行う。		主な財源						
事業概要	○大宮保健センター、網野保健センターの維持管理経費 ・消耗品費（日用衛生用品ほか） ・燃料費（ガス代） ・光熱水費（電気、水道） ・修繕費（施設維持のための修繕費） ・役務費（ごみ持込処理手数料、火災保険料） ・施設清掃委託料（網野保健センター）		925千円 10千円 75千円 642千円 50千円 8千円 140千円						

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	284千円	396千円	△ 112千円	371千円		課	健康推進課
	目	01 保健衛生総務費					国庫支出金		府支出金
	事業	03 自殺対策事業							
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり			151					133
目的・趣旨	<p>「京丹後市自殺のないまちづくり行動計画」に基づき、自殺ゼロをめざし、悩んでいる人に気づき、見守る支援者を養成するとともに、普及啓発、相談支援等の自殺対策の取組を推進する。</p>		主な財源	府補 自殺対策事業補助金					151
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○こころ・いのち・つなぐ手（ゲートキーパー）研修 <ul style="list-style-type: none"> ・講師謝金（2回） 85千円 ・消耗品費（チラシ用紙ほか） 26千円 ○若年層支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（こころのメッセージファイル 1,500枚） 54千円 ○街頭啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（ポケットティッシュほか） 37千円 ○その他経費 <ul style="list-style-type: none"> ・自殺ゼロ実現推進協議会参与費用弁償 10千円 ・職員旅費（各種研修会、会議ほか） 72千円 								

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	12,290千円	9,102千円	3,188千円	6,032千円	課	健康推進課	
	目	01 保健衛生総務費							
	事業	50 保健衛生総務一般経費	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり			210				12,080	
目的・趣旨	各種保健事業を円滑に実施するために必要な経費のほか、旧丹後保健センターの維持管理などを行う。		主な財源	府補 骨髓ドナー助成事業補助金					210
事業概要	○会計年度任用職員任用経費（保健師・4人）		9,046千円	○負担金				2,392千円	
	○職員旅費、有料道路通行料		330千円	・京都府栄養士会負担金				44千円	
	○需用費		88千円	・京都府市町村保健師協議会負担金				39千円	
	・消耗品費（書籍、研修会資料代ほか）		73千円	・市町村栄養士研究会負担金				6千円	
	・光熱水費（旧丹後保健センター）		5千円	・健康管理システム共同利用負担金				2,303千円	
	・医薬材料費		10千円						
	○消防設備等保守点検委託料（旧丹後保健センター）		10千円						
○火災保険料（旧丹後保健センター）		4千円							
○骨髓ドナー助成金（3件）		420千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	880千円	914千円	△ 34千円	803千円				課	健康推進課	
	目	02 保健対策費										
	事業	01 健康づくり・食育推進事業										
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他	
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり			358								522
目的・趣旨	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。		主な財源	府補	健康増進事業費等補助金							78
				府補	食料産業・6次産業化交付金							280
事業概要	○健康づくり事業		282千円		○食育推進事業							598千円
	① 健康づくり推進員事業（第6期健康づくり推進員の育成・活動支援、第7期推進員の募集） <ul style="list-style-type: none"> 健康運動指導士謝金（3回） 18千円 医師講師謝金（1回） 29千円 健康づくり推進員活動費（3千円×48人） 144千円 消耗品費（研修会資料、募集用紙ほか） 27千円 役務費（研修会案内等の郵送代） 21千円 ② 歩いてすすめる健康づくり（チャレンジウォーキングの開催） <ul style="list-style-type: none"> ウォーキングチャレンジカード作成（印刷製本費） 26千円 ウォーキングコース看板修繕（原材料費） 17千円 		京丹後市健康増進計画（食育推進計画） <ul style="list-style-type: none"> ① 施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」 <ul style="list-style-type: none"> 食生活改善推進員の育成（調理材料ほか、会場借上料） 52千円 食生活改善推進による伝達講習会（講師謝金・6支部×3回） 108千円 こども園、保育所での食育指導（印刷製本費）【子ども未来課】 146千円 ② 施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」 <ul style="list-style-type: none"> 食文化伝承推進事業（講師謝金・18回） 216千円 お魚料理教室（調理材料ほか）【海業水産課】 60千円 子どもクッキング教室（教材消耗品） 14千円 食育推進ネットワーク関連経費（郵送料） 2千円 									

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	1,545千円	970千円	575千円	930千円	課	健康推進課
	目	03 母子保健費						
	事業	01 不妊・不育症治療費助成事業		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進			522				1,023
目的・ 趣旨	少子化対策の一環として、不妊・不育症治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成し経済的負担の軽減を図ることにより、安心して治療が受けられる環境を整える。 また、特定不妊治療を受けるため遠方への通院に要した交通費の一部を助成することにより、その夫婦の経済的負担の軽減を図る。		府補	不妊治療給付事業助成費補助金				522
事業概要	○不妊・不育症治療費助成事業 1,045千円 <一般不妊治療> ・保険適用の治療のみの申請 270千円 (医療保険自己負担の1/2の額、助成限度額：60千円/治療年度) ・人工授精による治療を含む申請 675千円 (自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/治療年度) <不育症治療> 100千円 ・習慣流産など不育症治療にかかる保険適用治療(ヘパリン療法等)の助成 (医療保険自己負担の1/2の額、助成限度額：100千円/1回の妊娠)			○特定不妊治療通院交通費助成事業 500千円 1回(1クール)の特定不妊治療にかかる通院交通費について、京都府の助成対象とならない部分について、1人あたり1万円を上限に助成(補助率：10/10) 【参考】京都府の特定不妊治療通院交通費助成事業 1回(1クール)の特定不妊治療にかかった通院交通費の合計額から1万円を除いた額の1/2を助成 ・府内の特定不妊治療指定医療機関 京都市内7か所				

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 保健衛生費	10,735千円	9,717千円	1,018千円	9,142千円				課	健康推進課		
	目	03 母子保健費											
	事業	02 母子健康支援事業											
			国庫支出金		府支出金		市債		繰入金		その他		
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進			4,286								6,449	
目的・趣旨	子育て期間を通じて、乳幼児健康診査事業、むし歯予防事業、離乳食教室を実施することにより、乳幼児の疾病や障害の早期発見・早期治療・早期療育を促し、子どもの健やかな成長発達を支援するとともに、保護者の育児不安の解消と虐待防止を図る。		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（乳幼児健康診査事業）							3,500	
				府補	フッ素による子どものむし歯予防事業費補助金							786	
事業概要	○乳幼児健康診査事業		10,446千円	○むし歯予防事業									197千円
	対象：4か月児、10か月児、1歳8か月児、2歳6か月児、3歳児 内容：小児科診察、歯科診察及び指導、保健指導、栄養指導 ・会計年度任用職員任用経費（保健師1人、歯科衛生士2人） 1,297千円 ・医師謝金（小児科医師・107回分） 5,885千円 ・歯科医師謝金（歯科医師・93回分） 2,614千円 ・費用弁償（小児科医師・歯科医師） 46千円 ・需用費（消耗品費、医薬材料費、印刷製本費） 398千円 ・通信運搬費（健診案内通知ほか） 206千円			① フッ化物洗口事業（こども園・保育所の4、5歳児に実施） ・消耗品費（ポリコップ等） 8千円 ・医薬材料費（フッ化物製剤、ポリコップ消毒液） 94千円 ② 歯科教室（こども園・保育所の親子を対象） ・歯科衛生士謝金（14回分） 87千円 ・消耗品費（チラシ用紙ほか） 8千円									
○離乳食教室（離乳食前期・後期）		92千円											
・消耗品費（材料費ほか）													

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	28,833千円		29,423千円	△ 590千円	26,795千円		課
	目	03 母子保健費						国庫支出金	
	事業	03 妊産婦健康支援事業	1,122		10,470		5,000		12,241
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進								
目的・趣旨	妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査、産婦健康診査を実施することにより、安心して妊娠・出産・子育てができる環境を整え、妊産婦の健康づくりを支援する。		主な財源	国補	母子保健衛生費国庫補助金	1,122			
				府補	きょうと地域連携交付金（妊産婦健康支援事業）	10,400			
				府補	多胎妊婦健康診査支援事業補助金	70			
				繰入金	ふるさと応援基金繰入金	5,000			
事業概要	○妊婦健康診査事業 26,400千円		○妊婦歯科健康診査事業 188千円						
	<p>妊婦及び胎児の健康管理のため、妊婦が受診する基本健診14回と追加健診（検査）14回の受診費用の一部を負担する。 （多胎妊婦の場合は、基本健診6回、追加健診3回を加える）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費（母子健康手帳ほか） 109千円 ・印刷製本費（妊婦・妊婦歯科・産婦健診受診券綴） 262千円 ・妊婦健康診査委託料 25,197千円 ・妊婦健康診査助成金（里帰り出産用償還払い） 690千円 ・多胎妊婦健康診査委託料 71千円 ・多胎妊婦健康診査助成金（里帰り出産用償還払い） 71千円 		<p>妊婦の口腔衛生向上を図るため、妊婦が受診する歯科健診の費用の一部を負担する。（1回の妊娠につき、1回の助成）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦歯科健診委託料 175千円 ・妊婦歯科健康診査助成金（里帰り出産用償還払い） 13千円 <p>○産婦健康診査事業 2,245千円</p> <p>産後うつ予防、新生児への虐待予防等を図るため、産婦が受診する健康診査（産後2週間目及び産後1か月目）の費用の一部を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産婦健康診査委託料 2,050千円 ・産婦健康診査助成金（里帰り出産用償還払い） 195千円 						

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	501千円	525千円	△ 24千円	392千円		課
	目	03 母子保健費						
	事業	04 発達障害児等早期発見・早期療育支援事業						
総合計画 計画項目	25 子育て支援の総合的な推進	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	286
目的・趣旨	発達障害などにより集団生活に困り感のある幼児の早期発見・早期療育の観点から、専門相談員、保育所、こども園、保健所等の関係機関と連携を行い、子ども、保護者が安心して就学を迎えられるように支援を行う。	主な財源	国補	障害者地域生活支援事業費補助金				87
			府補	障害者地域生活支援事業費補助金				43
			府補	発達障害児等早期発見・早期療育支援事業費補助金				85
事業概要	○発達支援相談員謝金	472千円						
	○発達支援相談員費用弁償	15千円						
	○消耗品費（問診票用紙、封筒、ほめかた教室テキストファイルほか）	14千円						
	【対象者】 市内保育所及び認定こども園に通う4歳児（年中児）とその保護者							
	（1）一次スクリーニング（19回） 問診票から抽出された幼児を対象にスクリーニングを実施							
	（2）事後支援							
	① 園巡回支援（29回） 行動観察、カンファレンスにより今後の支援の検討と助言							
	② 子育て相談（30回） 発達支援相談員による子どもの成長発達の確認と保護者支援							
	③ ほめ方教室（6回シリーズ） 教室参加希望をされた保護者にペアレントトレーニングを実施							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	1,262千円	995千円	267千円	1,286千円	課	健康推進課
	目	04 健康推進費						
	事業	01 健康相談・指導事業						
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源
目的・趣旨	生活習慣病をはじめとした疾病予防、介護予防などを目的に、健康に関する知識の普及啓発及び健康相談・健康教育を行い、早世予防、健康寿命の延伸、健康の保持増進を図る。		府補	健康増進事業費等補助金				263
事業概要	○健康づくり講演会（1回） 67千円 生涯にわたるからだこころの健康づくりのため、口腔衛生（特にオーラルフレイル、歯周病）に着目した講演会を実施。 ・講師謝金 29千円 ・消耗品費 38千円 ○検診結果報告会 1,082千円 ・消耗品費 71千円 ・印刷製本費（各種封筒、リーフレット印刷） 190千円 ・通信運搬費（検診結果郵送料） 813千円 ・会場使用料（冷房代） 8千円		○生活習慣病重症化予防事業（慢性腎臓病対策事業を含む） 72千円 ・消耗品費 29千円 ・印刷製本費（保健・栄養指導連絡票） 16千円 ・通信運搬費（案内・連絡票郵送料） 27千円 ○歯周病疾患予防事業（消耗品費） 29千円 ○骨密度測定器を活用した個別健康相談・健康教育（消耗品費） 12千円					

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	118,727千円		117,098千円		1,629千円		108,985千円			課
	目	04 健康推進費										
	事業	03 総合検診事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源				
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		27	2,295		20,000	6,986	89,419				
目的・趣旨	がんや疾病の早期発見を行うとともに、健康管理意識を高めることにより生活習慣病の予防につなげる。		主な財源	国補	感染症予防事業費等補助金						27	
				府補	健康増進事業費等補助金						2,295	
				繰入金	再編交付金事業基金繰入金						20,000	
				諸収入	後期高齢者医療保健事業補助金						6,986	
事業概要	健康診査と各種がん検診等を同時に受けることのできる総合検診として、地域の体育館等で実施する。（13会場・39日間）			【各種がん検診】 検診項目：胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、結核、肝炎ウイルス検査 ※加入保険に関係なく受診可。検診項目より年齢制限あり。								
	○需用費（消耗品費・燃料費・印刷製本費）	412千円	○通信運搬費（申込書、受診案内、精検未受診者勧奨通知）	1,651千円	○総合検診委託料	116,658千円	○会場借上料（冷房代）	6千円				
【健康診査（身体計測、血液検査、尿検査、医師診察など）】 対象者：20～39歳（加入保険の種類は不問）、生活保護世帯、75歳以上及び40歳～74歳の後期高齢者医療加入者、保険資格異動者 ※40歳～74歳の国保加入者（特定健診対象者）は、国民健康保険事業特別会計で計上												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額		前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	141,262千円		134,558千円	6,704千円	133,149千円		課
	目	05 予防費							
	事業	01 予防接種事業	国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		1,016	93		7,600	2,000	130,553	
目的・趣旨	<p>感染の恐れがある疾病の発生及び感染予防、発病防止、症状の軽減、病気のまん延防止のため、予防接種法に定める予防接種を実施する。</p>		<p>主な財源</p>	国補	感染症予防事業費等補助金	1,016			
				府補	風しん予防接種助成事業補助金	93			
事業概要	<p>○需用費（予診票用紙・各種消耗品、予診票印刷ほか）</p> <p>403千円</p> <p>○予防接種案内通知郵送料</p> <p>1,013千円</p> <p>○国保連合会審査支払手数料</p> <p>53千円</p> <p>○子どもの予防接種</p> <p>83,114千円</p> <p>・BCG ・麻しん風しん混合 ・日本脳炎 ・四種混合 ・水痘</p> <p>・ヒブ ・小児用肺炎球菌 ・二種混合 ・B型肝炎</p> <p>・子宮頸がん ・ロタウイルス</p> <p>○高齢者インフルエンザ予防接種</p> <p>43,791千円</p> <p>○高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種</p> <p>9,615千円</p> <p>○麻しん風しんワクチン予防接種</p> <p>883千円</p> <p>（風しんに関する追加的対策）</p>		繰入金	再編交付金事業基金繰入金	7,600				
			諸収入	京都府後期高齢者医療制度特別対策補助金	2,000				
		<p>○風しん抗体価検査委託料</p> <p>1,427千円</p> <p>【風しんに関する追加対策】</p> <p>風しん抗体保有率が低い現在39～56歳の男性に対して、予防接種法に基づく定期接種の対象者として、風しんワクチン接種を実施する。接種に先立ち抗体検査を実施し、抗体価が低いものを接種の対象とする。</p> <p>（令和元年度から3か年事業）</p> <p>○扶助費（A類疾病・B類疾病に係る償還払い）</p> <p>963千円</p>							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部
	項	01 保健衛生費	22,420千円	0千円	22,420千円	0千円		課
	目	05 予防費						
	事業	02 感染症予防対策事業						
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり	13,240			2,000		7,180	
目的・趣旨	新型コロナウイルス感染症対策として必要な環境を整え、感染防止を図る。	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				13,240
			繰入金	新型コロナウイルス感染症支え合い基金繰入金				2,000
事業概要	○感染症対策用物品購入経費 (手指消毒液、ハンドソープ、フェイスシールド等)	18,226千円						
	○次亜塩素酸水運搬事業	3,375千円						
	・消耗品費 (VOX専用電解溶液)	554千円						
	・燃料費 (運搬車用)	214千円						
	・修繕料 (運搬車点検代)	52千円						
	・自動車損害保険料	14千円						
	・委託料 (次亜塩素酸水生成等業務)	2,541千円						
○感染症対策広報経費【新型コロナウイルス対策室】	819千円							
・新聞折込チラシ (4回分)	685千円							
・相談窓口電話代	106千円							
・その他旅費・消耗品費	28千円							

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	健康長寿福祉部												
	項	01 保健衛生費	361,511千円	0千円	361,511千円	0千円		課	新型コロナウイルス対策室											
	目	05 予防費																		
	事業	03 新型コロナウイルスワクチン接種事業					国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源								
総合計画 計画項目	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり		361,511					0												
目的・趣旨	新型コロナウイルス感染症にかかるワクチン接種に係る経費		主な財源	国負	新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金			248,965												
				国補	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金			112,546												
事業概要	○接種実施経費		331,221千円	○接種券印刷・発送				13,653千円												
	<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員任用経費 21,166千円 事務職員8人、保健師2人、看護師3人（集団接種会場） ・時間外勤務手当 8,000千円 ・集団接種用物品購入経費（消耗品費等） 5,030千円 ・接種会場までの送迎経費（燃料費、バス運転委託料） 6,920千円 ・審査支払手数料（市外接種者分） 180千円 ・産業廃棄物処理手数料 240千円 ・会場設営委託料 1,700千円 ・ワクチン運搬経費 200千円 ・予防接種委託料 287,785千円 			<ul style="list-style-type: none"> ・接種券、案内文、予診票等印刷及び封入業務（委託料） 3,600千円 対象者：高齢者を除く市民 約34,000人分 ・個別通知、接種希望アンケート、接種日案内（通信運搬費） 10,053千円 対象者：高齢者を除く市民 約34,000人分 																
	○コールセンター経費		13,897千円	【参考】接種スケジュール（予定）																
	<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員任用経費（事務職員6人） 			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>接種券郵送</th> <th>接種時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療従事者</td> <td>—</td> <td>令和3年2月～3月</td> </tr> <tr> <td>高齢者（施設入所者・従事者含む）</td> <td>令和3年3月下旬</td> <td>令和3年4月1日以降</td> </tr> <tr> <td>高齢者以外</td> <td>未定</td> <td>未定</td> </tr> </tbody> </table>				対象者	接種券郵送	接種時期	医療従事者	—	令和3年2月～3月	高齢者（施設入所者・従事者含む）	令和3年3月下旬	令和3年4月1日以降	高齢者以外	未定	未定	
対象者	接種券郵送	接種時期																		
医療従事者	—	令和3年2月～3月																		
高齢者（施設入所者・従事者含む）	令和3年3月下旬	令和3年4月1日以降																		
高齢者以外	未定	未定																		
	○制度周知（チラシ作成・4回分）（印刷製本費、新聞折込手数料）		690千円																	
	○Web接種予約システム（システム利用料）		2,050千円																	

予算科目	款	07 商工費	本年度予算額		前年度予算額		増減額		参考R元決算額		部	健康長寿福祉部	
	項	01 商工費	6,313千円	5,714千円	599千円	5,696千円				課	生活福祉課		
	目	01 商工総務費											
	事業	02 消費生活推進事業											
総合計画 計画項目	11 防犯・交通安全対策の推進	国庫支出金		府支出金	3,298	市債		繰入金		その他		一般財源	3,015
目的・趣旨	消費生活相談員を配置し、インターネット環境の広がりや情報化社会の進展、在宅やオンライン利用時間の拡大により、巧妙化、増加する消費者トラブルや多重債務等の相談に対し、弁護士等の専門家と連携して助言やあっせんなどの対応を行う。 また、消費生活学習グループの地域見守り活動を支援し連携することで、トラブルの未然防止と早期解決を図るとともに、啓発活動や消費者教育を推進する。		主な財源	府補 消費者行政活性化事業費補助金 3,298									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○消費生活相談員（会計年度任用職員）任用経費（2人） 5,354千円 ○報償費 104千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消費者教育講座の講師謝金と消費者啓発活動の謝金 ○補助金 260千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活学習グループ活動費補助金（補助率：2/3以内） ○その他経費 595千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消費生活相談員研修等旅費、職員旅費 76千円 ・通信運搬費（電話代） 100千円 ・公用車維持経費（車検経費、燃料費、保険料等） 328千円 ・消耗品（事務用品、参考図書、子供教室資材等） 91千円 												

予算科目	款	04 衛生費	本年度予算額	前年度予算額	増減額	参考R元決算額	部	市民環境部	
	項	01 保健衛生費	2,102千円	2,835千円	△ 733千円	0千円			
	目	04 健康推進費							
	事業	02 高齢者フレイル予防事業【再掲】							
			国庫支出金	府支出金	市債	繰入金	その他	一般財源	
総合計画 計画項目	09 地域包括医療・ケア体制の充実						1,612	490	
目的・趣旨	国保データベースシステム等のデータ分析を活用するとともに、保健師や管理栄養士など医療専門職が事業のコーディネートを行うことにより、75歳以上の方の健康課題を明確化させ効果的なフレイル予防を行うことで健康寿命を延伸し、介護予防につなげる。		主な財源	諸収入	後期高齢者医療保険事業委託金				1,612
事業概要	京都府後期高齢者医療広域連合の委託を受けて令和2年度より取り組む「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」事業。			※国保データベースシステムとは 国保連合会が保有する健診・医療・介護の各種データを利活用して、統計情報や個々の健康に関するデータを作成し、保険者に提供する、公益社団法人国民健康保険中央会のシステム。 市では、提供されたデータを分析することにより、地域住民の健康課題を明確にし、それに沿った効率的・効果的な保健事業の実施や、次の課題解決に向けた計画の見直し等が可能となる。					
	○地域担当人件費	1,113千円		※フレイルとは 加齢にともない、気力や体力など心身の活力が低下した状態を「フレイル」という。健康と要介護状態の間のような状態で、放置すると健康や生活機能を損なう恐れがある。 フレイルは、早期に発見し日ごろの生活習慣を見直すことで、その進行を抑制したり、健康な状態に戻したりすることができる。					
	・会計年度任用職員（保健師2人及び管理栄養士1人）任用経費								
	○地域担当の活動に要する経費	498千円							
	・普通旅費 23千円 ・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費） 383千円 ・通信運搬費 92千円								
	○国保データベースシステム関連経費	491千円							
	・データ管理手数料 467千円 ・国保データベース運用サポート負担金 24千円								